

まるい通信

第46号 平成29年7月

町政報告

町会議員 高阪康彦

☆**ご挨拶** 初夏に向かい、梅雨明けが待たれる今日この頃ですが皆様にはご健勝のことと推察申し上げます。

さて、この六月臨時議会で議長職を交代することとなりました。二年間の任期を無事務める事が出来ましたのも皆様のご支援があったればこそと感謝を申し上げます。又、海部郡の代表として県の議長会の理事も務めさせて戴き、おかげで県下、16町村の議長さんとも親しくさせて頂きました。この経験を活かして今後の政治活動に生かしていきたいと思っております。郡の活動としては、大治町、飛島村と一緒に、議会にタブレットの導入を提案し、その実現に尽力しました。その結果、海部郡の三議会が導入を決定しました。蟹江町議会も六月議会より、先ず、議員に導入されタブレットに取り組んでいます。

タブレット導入のメリットは色々ありますが、私は開かれた議会として、議会と住民の皆様を近づける道具として、議会をより理解して戴くために活用したいと考えています。

◇**3月定例議会**では、▽平成28年度補正予算▽平成29年度予算（29年度予算は町長選挙のために骨格予算）などが提出されいづれも可決。

◇**全員協議会** 主に①地方創世拠点整備交付金の活用として（仮称）須成ミュージアムの建設 ②三歳未満児の入所施設の拡大のついて（カリヨンの杜、他）

◇**6月定例議会**では、▽四期目にあたり横江町長の所信表明▽蟹江町農業委員会委員の任命▽蟹江町税条例の一部改正▽須成ミュージアム建設工事請負契約の締結などが提出され、全て可決。

◇**全員協議会** 主に①須成ミュージアムの運営について②蟹江町企業再投資促進補助金制度の創設について等が協議されました。詳しくは議会だよりを

